

「2023～2024年度第1回職業奉仕研修会」アンケート結果

1) 本日の研修会で印象に残ったことはありましたか？参加していかがでしたか？

1. 「職業奉仕」という言葉の意味を理解出来てよかったです。又廣畑さんのご講演はロータリーを理解する上で勉強になりました。
2. 入会5年目という事もあり、「職業奉仕」の定義がよくわかっていなかったの、ようやく一歩を踏み出せた気がします。でも人によっては解釈が違うので、永遠のテーマの様な気がしました。
3. 一番印象に残ったのは、「職業奉仕」と「Vocational Service」との違いについて単純に言い方の違いにすぎないと思っていましたが、講演での話を聞くと大きな違いがあることがわかりました。この意味の違いを、今後活かしていきたいと思えます。
4. 初めて参加しました。Serviceと奉仕についての見解、RIの実情、RIと日本のロータリーの乖離・・・など、様々な気づきがありとても有意義な研修会でした。有難うございました。
5. 「奉仕」と「サービス」の違い。良い成果を提供して相応の対価を得る(得ても良い)のが「サービス」という事。
6. 私は昭和61年5月入会で長いロータリー会員歴がありますが、第2770地区PG 福岡西RC九州大学名誉教授の廣畑富雄先生のご講演には非常に感銘を受け、自分も同様な疑問点を持ち、ロータリー運動の今後の行く末を危惧されておられることに同意出来ました。特にロータリー運動が「奉仕」なのかという事に対し個人的には適切な概念が得られていませんでしたが「サービス」という言葉に置き換えるとこれまでよりはロータリー運動の概念が理解出来る様に感じました。
7. ロータリーは職業奉仕が土台だと改めて思いました。アメリカやヨーロッパの名門ロータリークラブが縮小したり、あるいは消滅したりという話がショックでした。
8. 「職業」=「天職」という概念、それと共に「サービス」は「奉仕」ではないという事実が「職業奉仕」という言葉の謎を解決してくれました。
9. 廣畑PGがご高齢にも関わらず、お話を下さり、ロータリアンかく在るべし、と勇気を頂きました、感謝です。
10. 日本のロータリー設立時、Serviceの和訳がなく、そのままサービスとしていた⇒その方が理解しやすいと思いましたが、ただ職業奉仕という難しい言葉の方が色々とディスカッションが出来てそれも面白いと思いました。
12. 参加して良かったです。4月に研修会があったんですけど、参加したんですけど、だんだん職業奉仕の意味が分かったような気がします。(玉井様)10グループ補佐に卓話で色々話をしてくれました。

2) 参考資料を事前に読みましたか？事前質問を確認し、準備して研修会に参加しましたか？

1. 参考資料読みましたが問1の答えは分かりませんでした。

2. さっと目を通した程度です。
3. 参考資料は読みましたが、質問するまでの勇気とはなりませんでした。
4. いいえ。
5. 事前に読みましたが、詳しく答えを出せずにいました。グループ研修を通して理解が深まったので、良かったと思います。
6. 参考資料は読みました。事前質問もある程度は勉強しましたが、正解(答え)が解らないまま研修会に参加しました。
7. 資料を読み、事前質問を確認し、準備して研修会に参加しました。
8. 事前質問は確認していたのですが、初歩的な事が分かっていませんでしたので明確な回答はできませんでした。
9. 事前質問は一応考えてみた。ロータリーとライオンズの違いは net から情報を得た。
10. 参考資料は出来るだけ集め読みしましたが、①職業奉仕と Vocational Service の違い。②ロータリーと他の奉仕団体との違い。③ロータリーとは何でしょうか、について事前に回答を用意していましたが、ロータリー運動の基盤である「I Serve」の解釈がグループディスカッションで、参加会員の中で微妙な差異がある事が分かりました。一般の方は有名なバーナード・ショーの皮肉である「ロータリーは何処へ行く、昼飯を食べに行く」という理解に留まっていると思いますが、ロータリークラブの新会員の勧誘に際しては、事前質問に対して参考資料なしに自分の言葉として説明し納得させられる理解を得ておく必要があると思われました。
11. 事前質問に対してネットで参考文献を検索しながら漠然ではあるが、自分なりの回答を用意して参加した。
12. 一通り読みました。事前質問の「職業奉仕と Vocational Service」の違いの質問を見て、言葉遊びの様に感じました。「ロータリーとは何でしょうか？」の問いには、あまりにも抽象的で意味不明であります。
13. メールで配信された参考資料は事前に読みました。事前質問に対し、自分なりの回答を作るために様々な資料を見て準備をしたつもりです。
14. 参考資料は、事前に読みました。又、事前質問を確認して、研修に参加しました。

3) 研修会の内容を、クラブで活用したいと思いませんか？

1. 思います。
2. クラブでさらに議論を深め、ロータリアンである意義を深めてまいりたいと思います。
3. 活用したいと思いますが、各委員会のFSMを通じて伝えてまいります。
4. クラブで活用するのは、なかなか難しいと思います。
5. 先輩のロータリアンの方は理解されていると思うので、新入のロータリアンの方々に是非伝えていきたいと思います。
6. うまく伝えられるかわかりませんが、自分なりの評言で伝え活用していきたいと思います。
7. クラブでも活用したい。
8. 私が教えていただく立場なのですが、何かの機会に活用できればと思っております。

9. どうゆう風に活用できるか考えてみたい。
10. 職業奉仕委員長として研修会で勉強させて頂いてクラブで活用したいと思います。インターネットで調べますと、前述の廣畑先生は既に 2011 年1月に「Vocational Service、職業サービス、職業奉仕」をテーマにされて明確な講演をされている事が分かりました。更には先生の著書である「ロータリーの心と原点」も購入して活用したいと思っています。
11. クラブの先輩が「ロータリーは寄付団体とは違う」とよく言われていたが、このことが理解できた。
12. 新入会員研修には活用したいと思います。
13. ご講演の中で「そもそも Service と奉仕は違うので、私は Service を奉仕と訳さずサービスと訳している」とおっしゃっていたと思います。研修会の内容をそのままクラブに伝えるのではなく、メンバーの皆様にもその辺を今一度考えていただくという意味では非常に意義があるものだと思います。
14. クラブでの活用は、行いたいと思います。ただし、先輩の方々が従来から取り組んできた職業奉仕委員会のやり方もあるので、尊重しながら取り組みたいと思います。

4) 今回の研修会に参加して改善点や、お気づきの事、感想をご記入ください

1. グループ内の参加者があまりわからないので、自作で良いので大きいプレートがあると良いです。RLIに使用したくらいの大きさで。
2. 事前質問に自分なりの回答を出していたのが、廣畑氏の講演を聞いていて「奉仕」と「Service」との違い、職業奉仕、ロータリーとはが理解できたと思う。
3. 今回の様な定番の研修や講演では、ロータリーと言うコップの中の嵐で終わってしまう気がします。すなわち外部への影響もなく、新会員増強にもつながらないと思います。
4. zoom会議は事前の設営準備がさぞ大変かと拝察しています。本当にお疲れ様でした。ただ、当初の次第(開会～ガバナー挨拶)の流れがスムーズに行かず急遽担当者が変更になったのは少し残念に映りました。次回以降は事前のより入念なシミュレーションに期待したいです。あと、この講演の題名が「未定」のまま当日を迎えたのも少し残念でした。
5. 司会の大坪副委員長の声が悪く、明瞭に聞こえませんでした。
6. 研修会に対する改善点などは、ございません。感想としては、まだまだ基本的な事を理解しないままクラブ活動をしていると感じ、どうすれば良いのか悩みが増えたというのが正直なところです。
7. グループ討議の時間がもっと欲しかったと思います。以前も行われていましたが、他クラブの取り組みがわかればより良かったと思います。
8. お手数ですが前日にも、リマインドの形でメールを送っていただくと助かります。
9. もっと多くの人にこの研修会を周知参加者を増やし他方が良いと思います。メイクアップの対象とし参加者にメイクアップカードを配布した方が参加者が増えると思います。
10. リモート開催は、対面研修会と違い会場に集合(移動)する必要がなく体が楽でした。廣畑パストガバナーの講演を聞くのはリモートでも問題はありませんでした。グループ研修は対面

の方がいいと思いました。(リモートに慣れていないせいかもしれませんが)

11. 日本の伝統的実業理論とロータリーの歴史も述べられていましたが、これから入会する人たちには、古すぎるのではないのでしょうか。ビジネスモデルが変わってしまっています。現代のビジネスに合わせたストーリーが欲しいです。
12. zoomは現地に向かわなくて良いのでとても便利が良いのですが、個人的には対面で聞いたり話したりの方が良いと思いました。またzoomの場合は平日にしていきたいと思います。
13. 基調講演やRLI式研修など、良い構成だったと思う。「職業」というのは、それで収入を得なければ「職業」とは言えないのか？例えば、町内会長やPTA会長などは一つの社会的な役割があるが、収入を得ていないので、その活動は「職業奉仕」の範疇に入らないのか？
14. 今回の研修会に参加させて頂いたのは初めてでしたが、個人的には十分に研修させて頂いたと思っています。

5) 次回の研修会であなたが希望する内容がありましたらお書きください。

1. DEI関連や、そこから波及している企業倫理のあり方など。令和に入ってコロナボケした様な気がします。企業や社会環境が変化しているのに、ロータリーは平成を続けている様です。ITや世界情勢、企業環境は今、令和5年ではなく令和10年、あるいは令和20年の速度で進んでいる事を自覚するべきと考えます。
2. 私の様な初めてのクラブ職業奉仕委員長にとっては、とても有意義な研修内容でした、今後も同様な立場の参加者には同じような内容でよろしいと思います。ただあるベテランのメンバーの方から「何度も同じような内容の講演を聞かされている」とのコメントがあり、事前にご講演の内容をある程度アナウンスした上でご案内をされた方が、参加者にはより新設かと思いました。
3. 「職業奉仕」の誤った捉え方、の」具体的な例なども交え「Vocational Service」を深掘りして頂きたいです。
4. これといった研修は思いつきませんが、機会があれば参加したいと思います。
5. 何度でも徹底的に基本にかかわる事をやってほしいと思います。同じ事を何回やっても社会や各クラブも変化しておりますので、意味は大いにあると思います。
6. 決議23-34(セントルイス宣言)が出てからちょうど100年なので、これに関する研修会(今も変わらないもの、100年の間に変わったものなど)。
7. 他のクラブの活動内容や、こんな活動も職業奉仕だよと言った具体的例があれば知りたい。
8. Web会議は便利ですが、やはり顔を合わせる事には負けます。新型コロナの影響も少なくなりましたので集合研修会を希望します。会員維持、増強につながると 생각합니다。
9. いろいろなクラブの具体的な事業や活動を聞かせて頂き参考にさせていただければと思います。
10. ①ロータリークラブ創設期のシカゴRCではクラブ会員の職業上の相互利益が重要視されていましたが、現在は何の程度の範囲で許容されているのでしょうか。
②RIと日本のRCではロータリー運動の概念が乖離しつつあると思いますが、米山梅吉氏の

言われた、「単なるアメリカ直輸入のロータリーではなく、日本の土壌に見合ったアメリカの花を咲かせよう」と言うように、RIBI地区の様な日本型の独自の組織を創設することは可能なものでしょうか。

- ③専業主婦がロータリークラブ正会員になれると改定されている現在、職業分類表は必要なものでしょうか。